

平成24年2月27日

北海道開発局

**評価軸ごとの評価を行う
流水の正常な機能の維持対策案の概要**

流水の正常な機能の維持対策案の概要 ダム案

■平取ダムによって、平取地点で概ね $11\text{m}^3/\text{s}$ の流水の正常な機能の維持に必要な流量を確保する。



流水の正常な機能の維持対策案の概要 河道外貯留施設案

■二風谷ダム上流に河道外貯留施設を建設し、河川の流水を導水し貯留することにより、平取地点で概ね $11\text{m}^3/\text{s}$ の流水の正常な機能の維持に必要な流量を確保する。



流水の正常な機能の維持対策案の概要 ダム再開発案

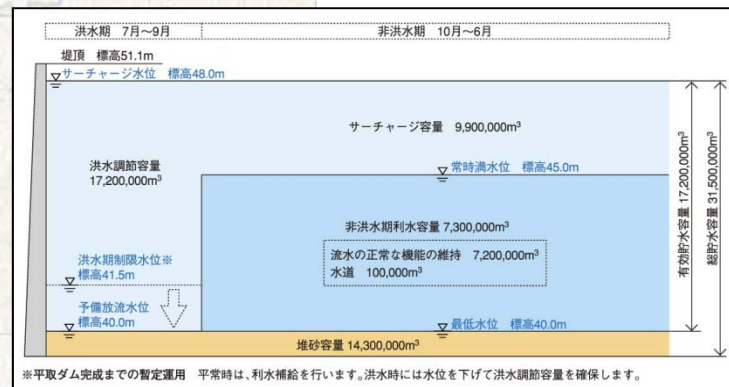
■ 既設ダム(二風谷ダム) を再開発することにより、平取地点で概ね11m³/sの流水の正常な機能の維持に必要な流量を確保する。



施設規模	確保容量	9,100千m ³
	常時満水位の上昇高	2.8m

二風谷ダム諸元	
堤高	: 32.0m
堤頂長	: 550.0m
型式	: 重力式コンクリートダム

二風谷ダム貯水池容量配分図



凡例	
	既設ダム
	建設中ダム
	基準地点

■井戸の新設により、平取地点で概ね $11\text{m}^3/\text{s}$ の流水の正常な機能の維持に必要な流量を確保する。

